危険な行為

極めて遺憾

冷

理

な

中国海軍のフリゲート艦 が1月30日、東シナ海の 公海上で、海上自衛隊護 衛艦「ゆうだち」(佐世保 基地) に対して、射撃の 前提となる火器管制レー ダーを照射していたと5日、 政府が発表しました。



これについて日本共産 党の穀田恵二国対委員 長は6日の記者会見で、 「不測の事態を招きかねな い危険な行為で極めて遺 憾だ!と述べました。

穀田氏は、「『公海』上 でというが、場所など状況 が不明な点もあり、中国側 も調査するといっているの で事実をはっきりさせること



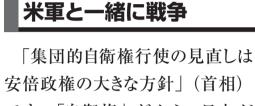
会見で 穀田国対委員長が表明

が必要だ | と述べたうえ で、「尖閣諸島をはじめと した一連の緊張がつづい ているもとで、不測の事 態、つまり軍事衝突をおこ してはならないということ だ」と指摘しました。

穀田氏は、「こういった 事態が繰り返されないこと が必要であり、冷静で理 性的な話し合いこそが唯 一の解決の道だ | と述べ ました。

日本が攻撃されなくても 集 団 的自衛権

平和の道



憲法9条守ることこそ

です。「自衛権」だから、日本が 侵略・攻撃されたときの話だと思う と大間違い。攻撃されていなくても、 「同盟国」が攻撃されたら一緒に

武力攻撃できる「権利」です。

憲法が禁じていることは、歴代 政府の見解です。見直しとは、ア メリカと一緒に海外で戦争する国 にすることです。

玉

「軍隊もたない」は国際公約

安倍首相は、憲法に「国防軍」 を明記すると言明しています。日 本は侵略戦争でアジアで2000万 人、日本人310万人もの犠牲者を 出しました。その反省を踏まえ、 二度と「戦争はしない | 「軍隊は 持たないしと定めた憲法 を掲げて国際社会に復帰しました。

戦後67年間、日本は戦争によ る犠牲者を一人も出しませんでし た。憲法9条を守り抜くことこそ平 和への道です。

改憲ハードル下げる

安倍首相は「まず憲法96条 の改定に取り組んでいく」といい ます。改憲手続きを定めた96条

標 的 は9

では改憲発議には衆参各院の3 分の2以上の賛成が必要。これ を過半数の賛成にハードルを下 げようというもの。標的は9条です。

比例代表は日本共産党